

## サイバー攻撃による社員等の個人情報流出について

当社グループ従業員のパソコン1台が5月8日、コンピューターウイルスに感染し、日経本社と一部グループ会社・団体の役員および社員・OB、日経への派遣社員・アルバイト・業務委託先社員の氏名など1万2514人分の個人情報が流出しました。

流出したのは日経社内のネットワーク端末を使用した社員らの情報で、氏名や所属、メールアドレスが含まれていました。取材で得た情報や日経読者・顧客の皆様に関するデータは流出しておりません。

当社はマルウェア検知システムを導入するなど情報セキュリティ対策を講じてきましたが、当該従業員が受信したメール添付のファイルに新種のウイルスが仕込まれていたため異常の検知が遅れてしまいました。サイバー攻撃で情報が流出したとみています。

不正な送信はすでに遮断しており、新聞や電子版製作などのシステムに問題はありません。情報が流出した関係者の皆様に連絡し注意をお願いするとともに、日経グループのセキュリティ対策をさらに強化して情報管理を徹底します。

流出した情報が悪用された事例は把握しておりませんが、引き続き監視してまいります。

日経本社やグループ会社の関係者になりましたメールが増える可能性もありますのでご注意ください。

不審なメールを受信した場合は、日本経済新聞 カスタマーセンター 0120-21-4946（受付時間7時~21時 ※5番「その他」をお選びください）または<<https://support.nikkei.com/>>までご連絡ください。

---

### 本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 TEL:(03)3270-0251 (代表)